

「共創型化学会社」

-世界トップクラスの機能性化学メーカーへの変革-

株式会社レゾナック・ホールディングス

代表取締役社長 社長執行役員 最高経営責任者（CEO）

高橋 秀仁

2023年2月14日

RESONAC

Resonate × Chemistry = **RESONAC**
共鳴する・響き渡る

RESONAC
Chemistry for Change

多様な人材とつながり、
共に創る共創型化学会社

Purpose

存在意義

化学の力で社会を変える

先端材料パートナーとして時代が求める機能を創出し、
グローバル社会の持続可能な発展に貢献する

「日本発・世界トップクラスの機能性化学メーカー」

世界で戦える会社

ワールドクラスの事業競争力と収益力

持続可能なグローバル社会に貢献する会社

イノベーション力と事業開発力

国内の製造業を代表する共創型人材創出企業

2022年

～2025年

～2030年

CXO体制確立

チームで実行

ポートフォリオ改革
万全な収益基盤

より長期的な課題に
CEO自ら注力・推進

価値観を共有し
変革をやりきる人材が
適度な緊張感を持ち
自律的に働く会社

マテリアリティ

責任ある事業運営による信頼の醸成

イノベーションと事業を通じた競争力向上と社会的価値創造

自律的・創造的な人材の活躍と文化醸成

企業価値

=

戦略（ポートフォリオ改革）

×

個の能力

×

組織文化

企業価値

=

戦略（ポートフォリオ改革）

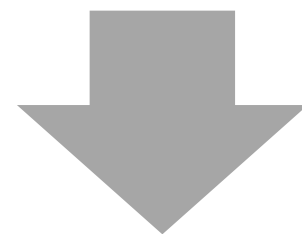
×

個の能力

×

組織文化

総合型化学メーカーから、「機能性化学メーカー」へ

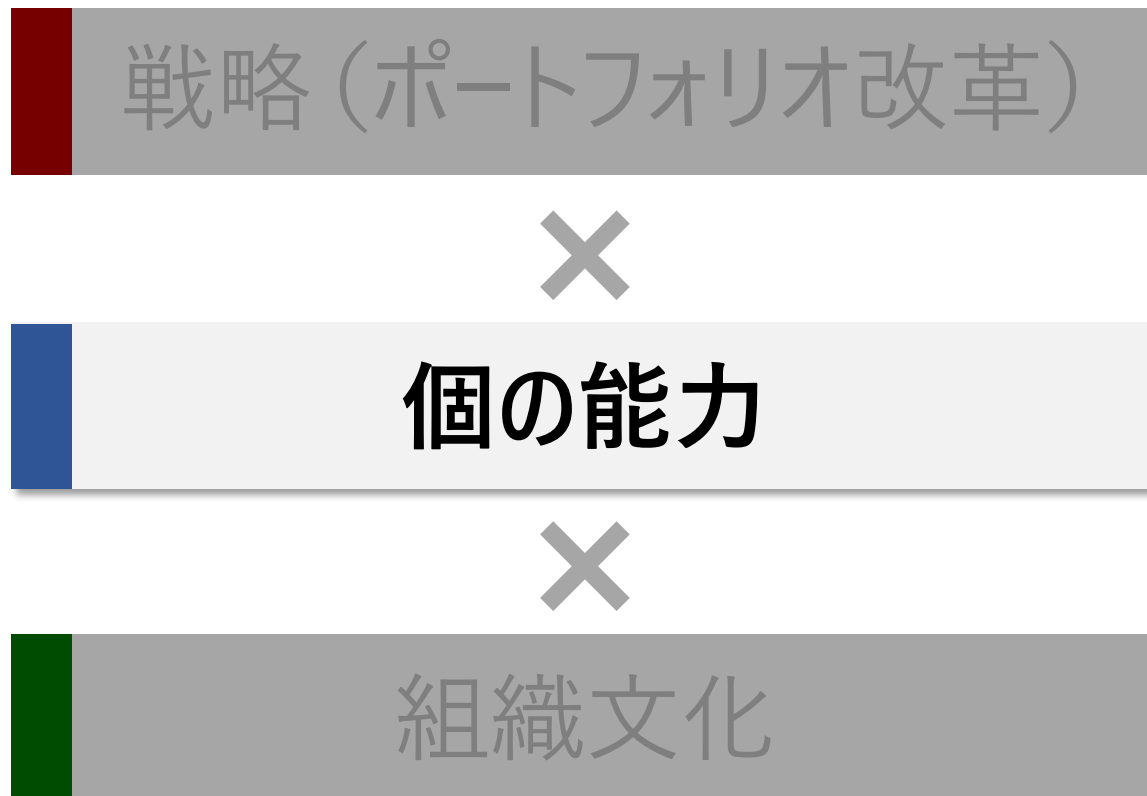


共創型人材

レゾナックの人的資本経営
戦略(ポートフォリオ改革)を実現する人材の創出

企業価値

=



リーダー育成

多様性のマネジメント

キャリアの自律

- ★ 共創型コラボレーション力研修
(360°フィードバック)
- ★ 共創型リーダーシップ研修
- ★ 早期選抜
- ★ 戦略的ローテーション
- ★ 全社タレントレビュー
- ★ バリューに即した人事評価
- ★ 社内公募制度
- ★ デュアルリーダー導入





心理的安全性



無意識バイアス



傾聴力

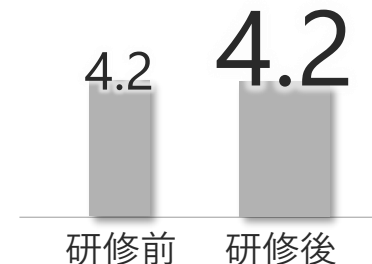
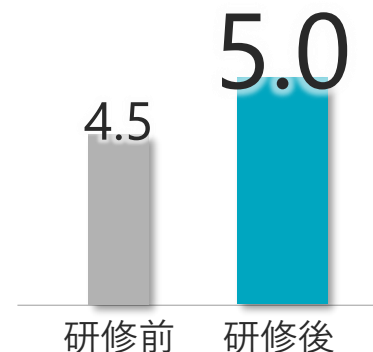
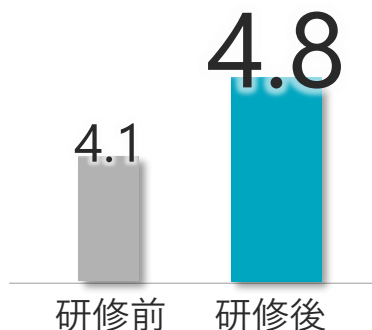
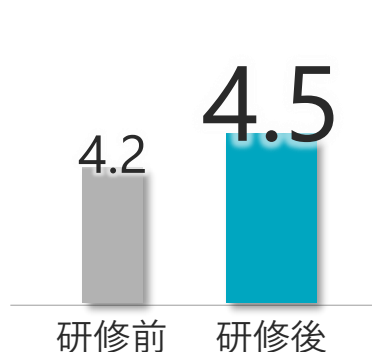


発信力

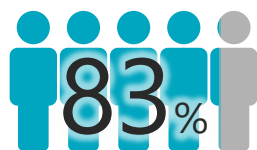


議論を仕切る力

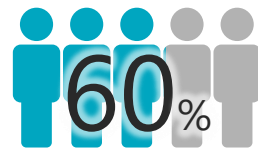
研修前後
のスコア
変化



研修による
改善効果
を感じた割合
(360度評価)



- * じっくり話を聞いてもらえる
- * 心理的安全性に対する配慮を感じる



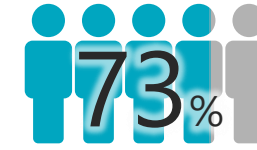
- * 無意識バイアスをあまり感じない
- * 無自覚に偏った見方になることがあると感じる



- * 話しやすい雰囲気を感じる
- * 会議等で多様な意見を引き出す質問をしている



- * 適切な量、質の高い発信
- * 考えを自身の言葉で正直に発信



- * より多くの意見を引き出すファシリ
- * 発言者が一部のみに偏っている

企業価値

=



パーパス/バリューが判断基準

- PV*職場ワークショップ
- PV解説書『半径14mの共創ブック』
- PVマネージャーサポート会、PV実践事例集

*PV：Purpose/Value パーパス/バリュー



共創を促す横のつながり

- バリュー実践活動の表彰「グローバルアワード」
- 自律的なサークル活動 “Dchemical” “REBLUC”

CEO/CHROが70拠点を回り、61回のタウンホールミーティング、110回のラウンドテーブルを実施。1100人を超える社員と直接会話

マテリアリティ

責任ある事業運営による信頼の醸成

イノベーションと事業を通じた競争力向上と社会的価値創造

自律的・創造的な人材の活躍と文化醸成

検討中

人材マテリアリティ	プロフェッショナル人材の採用、育成	エンゲージメントの強化	共創文化の醸成	安心して働ける環境の提供
KPI例	後継者候補準備率 自律的キャリア構築に寄与する社内公募	エンゲージメントスコア	共創事例の進化と深化 PV浸透サーベイスコア 女性管理職比率	心理的安全性スコア

RESONAC

注意事項

本資料に掲載されている業績予想等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報および将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としています。

なお、法令に定めのある場合を除き、当社はこれらの将来予測に基づく記述を更新する義務を負いません。

実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。業績に影響を与える要素には、新型コロナウイルス感染症拡大が世界経済に与える影響、国際情勢、ナフサ等原材料価格、黒鉛電極等製品の需要動向および市況、為替レートなどが含まれますが、これらに限定されるものではありません。